

石巻市の復興まちづくり (第53回)

このコーナーは、市の今後の復興まちづくりに関する情報をお知らせします。
今回は半島部の被災低平地の整備について紹介します。

半島部 低平地のまちづくり

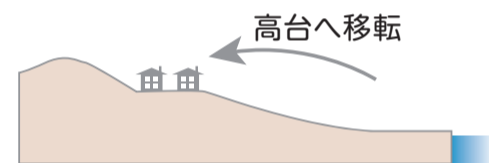
市では、津波によって被災した半島集落の低平地について、住民の方々に意見をいただきながら、排水不良の解消を主とした計画を作成しています。
今年度から、計画・設計や用地取得等が完了した地区から随時工事に着手しています。

半島部における低平地整備事業の概要

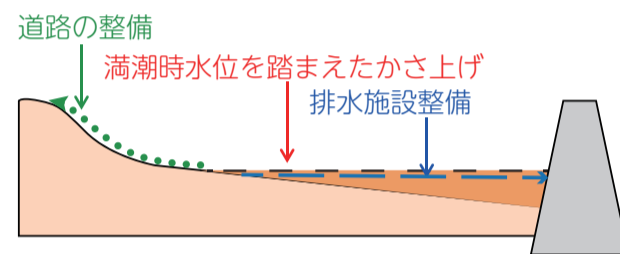
被災した集落では、住宅被害に加え、地盤沈下による排水不良(雨水が溜まる、海水の逆流等)が生じています。



住宅地は防災集団移転促進事業により高台に移転しています。



残された土地(低平地)を、防災集団移転促進事業で生じた残土を活用してかさ上げし、さらに排水路や道路の整備を行います。



整備にあたっては市が低平地内の防潮堤や道路計画といった周辺の事業との関係を踏まえた上で各集落の住民の方々と意見交換しながら計画を作成します。([まちづくりのステップ]へ)

整備した土地は、水産関係用地として供用するほか、農業・漁業・商業等の基盤として活用していただくこととしています。なお、市が活用する予定のない市有地については今後貸し付けや売り払いを行う予定です。

整備位置および工事着手状況図 (1月末時点)

白浜地区の様子



かさ上げを行い、水産関係用地として整備

水浜地区の様子



かさ上げを行い、集団移転先団地へつながる道路を整備中

小網倉浜地区の様子



かさ上げを行い、道路を整備



かさ上げが完了した土地



かさ上げした土地(右側)、今後整備予定の水路

まちづくりのステップ ~住民の方々と意見交換の流れ~



総地区数：67地区
工事着工済地区数：28地区
★ 工事着工済地区
● 整備予定地区